水稲農家の皆様へ

令和８年５月15日
JA新いわて久慈営農経済センター
久慈農業改良普及センター

育苗期から移植期にかけての注意事項

○　久慈管内において、平年よりも細菌病が発生しています。
○　田植え適期の目安は５月 15 日から 25 日です。できるだけ風の無い暖かい日に行い、苗の活着と初期生育を促しましょう。
○　罹病した苗は移植せず、取置苗は補植後速やかに処分しましょう。

１　気象経過予測と健苗育成

・　気象庁によると、**向こう１ヵ月の平均気温は平年並か高い見込み**です。
・　久慈管内において、平年よりも細菌病が発生しており、一部ハウスにおいてばか苗病がみられています。
・　硬化期（中苗：緑化後から 3.5 葉）における**ハウス内の気温の目安は日中が 20～25℃、夜間が５～10℃**です。ハウス内の温度が高いと苗が徒長しやすくなることに加え、30℃を超えると細菌病（もみ枯細菌病（写真１）、苗立枯細菌病、褐条病）の発生リスクも高まるので、**ハウス開閉による温度管理を徹底**してください。
・　育苗中にばか苗病（写真２）が発生した場合は、**直ちに抜き取り、その場に放置せずに離れた場所で埋設するなど適切に処分**してください。

写真１　もみ枯細菌病による苗腐敗

写真２　ばか苗病の発生（➡箇所）
健苗よりも苗が明らかに長く、色が淡い

健苗　ばか苗

２　適期移植

・　苗の活着は水温が高いほど促進されるので、**田植えはできるだけ風の無い暖かい日に実施**してください。

３　本田での病害発生防止対策

・　**病害が発生した苗は移植しない**でください。
・　取置苗はいもち病にかかりやすいので、**補植後に速やかに処分**してください。
・　アカスジカスミカメふ化盛期に合わせて地域一斉に畦畔の草刈りを行いましょう。
久慈地域では、５月 22 日～６月１日頃が草刈時期の目安です。

・　このような情報をタイムリーに入手することに役立つ、メール配信をしています。
・　右の二次元バーコードからメール作成を開き必要事項を記載の上、申し込みください。

お問合せ先：JA 新いわて久慈営農経済センター（TEL：0194-52-1318）
久慈農業改良普及センター（TEL：0194-66-9683）
（E-mail：ce0026@pref.iwate.jp）